

subject

デッキクレーン 低温インターロックの設定変更について

Ref. No.

AS-DC19-001

Issued: Feb. 2019

平素は弊社デッキクレーンを御愛顧賜り厚く御礼申し上げます。

さて首記の件、更なるデッキクレーンの安定運用に向け、低温インターロック（油温低時の保護装置）の設定値を変更することと致しましたのでお知らせ致します。  
就航船に搭載のデッキクレーンにおいても、同様の設定変更を頂くことでより安全にお使い頂けると存じますので、下記ご確認のほど宜しくお願い申し上げます。

### <低温インターロックの概要と設定値について>

荷役開始時に低温の作動油（＝粘度が高い油）が循環すると潤滑性能が低下し油圧機器に負担が掛かるため、低温インターロック（油温低時にデッキクレーンを作動させない）を設け、低温時の油圧機器の負担軽減を図っております。  
この設定値を以下のとおりご変更頂く事で、更なる安全性を向上を図ります。

**【現状】**

クレーン荷役可能：油温20℃以上



**【変更後】**

クレーン荷役可能：油温30℃以上



### <インターロック作動時の状態>

主電動機	稼動
油温低下ランプ	点灯
俯仰・旋回操作	不可

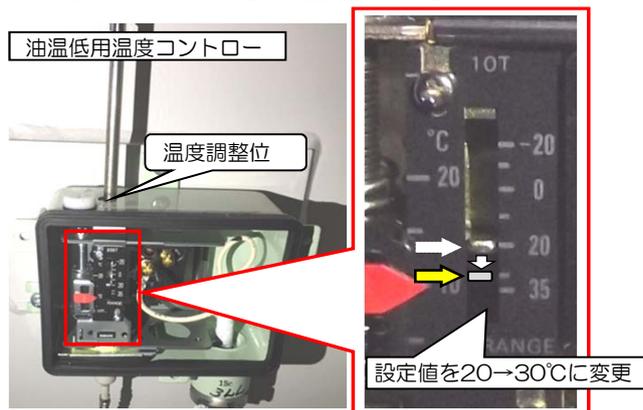
### <低温インターロックの有無について>

2004年頃就航の船より標準装備済み。  
それ以前のは左写真の当該温度コントローラがありませんので実機でご確認下さい。

### <温度コントローラの設定値変更方法>

温度コントローラの設定値変更方法は以下のとおりです。

1. 温度コントローラの蓋を開け、下の写真の状態にする
2. 温度コントローラ上部の温度調整位置にドライバーを差し込む。
3. 下記のとおり、設定値を変更する。  
【現状】 20℃  
【変更】 30℃（ドライバーを反時計回りに回して下さい）
4. 温度コントローラの蓋を閉める。



ご不明点あれば最寄り代理店、もしくは下記までお気軽にお問合せ下さい。

**三菱重工機械システム株式会社**  
船用機械営業課アフターサービスT

担当) 田辺・米山・林  
e-mail : GUMSC-MHICRANE-AS@mhims.co.jp  
tel (共通) : 083-267-7094

以上